

宮城県民体育大会陸上競技大会の感染症予防対策について

体調管理チェックシートの未提出、不備及び健康状態に異常の在る方は入場できません。

1 受付

- (1) 大会に関わる全ての方に、大会1週間前からの体調管理チェックシート提出（当日を含む8日間分記載）と、受付での検温を行い、入場許可リストバンドの装着を義務化する。
 - ①選手：シート提出 ▶ リストバンド装着 ▶ 消毒 ▶ 入場
 - ②役員：シート提出 ▶ リストバンド装着 ▶ 消毒 ▶ 入場
 - ③家族等：シート提出 ▶ リストバンド装着 ▶ 消毒 ▶ 入場(観客席スタンドのみ)
- (2) 受付所の分散（選手・役員・家族等）、待機所・競技エリアへの入場制限をし、密集・密接を避ける工夫をする。

2 競技会

- (1) 開会式及び閉会式は、場内放送により実施し、式に必要な選手のみ集めて行う。
なお、表彰は簡略化し行う。
- (2) 競技及びアップ中以外（待機、招集時等）は、マスクを着用し、手指のこまめな消毒を徹底する。
- (3) 会場内での行動は、集団にならず、1m以上の間隔を空けて行う。
- (4) 競技使用器具及び競技場内の消毒を徹底し、接触による感染防止を行う。
器具については審判が行う。
- (5) 待機、招集及びアップ時は、「大声を出さない」「ハイタッチをしない」「集団にならず横並びで、1m以上の間隔を空ける」等を徹底する。
- (6) 雨天に伴う体育館使用時は、「集団にならない」「大声は出さない」よう待機する。3密回避を徹底する。
- (7) 個人で使用した物やゴミの持ち帰り処分を徹底する。
- (8) 選手への応援は、大声を出さず、マスクを着用し拍手で行う。
- (9) 家族等の応援は、参加選手1名につき1名のみの来場とする。家族等の観覧場所は南側スタンドのみとする。座席は2席以上空けて、大声を出さず、マスクを着用し拍手で行う。

3 競技会終了後

- (1) 競技会終了後2週間の体調管理チェックシートを作成し保管を行う。
- (2) 健康状態の異常が4日間以上継続する場合は、保健所や医療機関及び主催者側に報告を行う。